

白石市の誕生

昭和29年4月1日
白石市とその周辺6村が合併して、白石市が誕生

昭和29（1954）年4月1日、白石町・大平村・斎川村・越河村・大鷹沢村・白川村・福岡村が合併し、白石市が誕生しました。

昭和32年3月31日
小原村が白石市に編入

県が自治体合併を推進し、小原村は白石市との合併を模索。昭和29年の住民投票でも合併希望者が絶対多数でした。しかし、小原村の中で七ヶ宿村寄りの住民から大きな反発を受け、それが治まっても、県が小原村を七ヶ宿村と合併させようと考えていたため合併は拒否されました。業をにやした本市は、内閣総理大臣に直接審査。それでも否決され、いくたびかの紆余曲折を経ました。昭和31年に新市町村建設促進法が制定された後、小原村は白石市へ編入の方向で議論が繰り返され昭和32年3月31日、小原村の白石市編入が決定し、現在にいたっています。



▲昭和29年3月5日に行われた白石市制調印式。この後、4月1日に白石市が誕生しました



白石市制施行60周年記念特別表彰

白石市制施行60周年を記念して、徳行に卓越し市勢に功勞のありました個人11名・5団体の皆様へ感謝の意を込めて表彰状の贈呈を行いました。

受賞者名簿

(敬称略)

氏名又は団体名	住所又は所在地	功績の概要
川上 紹雪	東京都文京区	多年にわたり茶道を通じ市民の伝統文化の振興に寄与された
伊藤 宗圭	仙台市若林区	多年にわたり茶道を通じ市民の伝統文化の振興に寄与された
竹村 暁玲	仙台市青葉区	多年にわたり香道を通じ市民の伝統文化の振興に寄与された
三枝 成彰	東京都港区	多年にわたり音楽活動を通じ市民の芸術文化の振興に寄与された
佐藤 憲一	白石市鷹巣西	多年にわたり地域の環境美化の向上に寄与された
四釜 孝祐	白石市旭町	多年にわたり地域の環境美化の向上に寄与された
岡田 晃	白石市大鷹沢大町	多年にわたり地域の環境美化の向上に寄与された
伊藤 功	白石市福岡蔵本	多年にわたり地域の環境美化の向上に寄与された
半澤 六郎	白石市福岡長袋	多年にわたり地域児童の交通指導に尽力し安全の向上に寄与された
大野 定男	白石市福岡深谷	多年にわたり地域農業および酪農の振興に尽力し地域の活性化に寄与された
阿部 清衛	白石市福岡八宮	多年にわたり農業の振興に尽力し地域の活性化に寄与された
寿山自治会第14班親睦会	白石市寿山	多年にわたり地域の美化および安心安全の環境づくりに寄与された
斎川孫太郎子ども太鼓	白石市斎川	多年にわたり子ども太鼓の演奏活動により地域文化の活性化に寄与された
嘉右衛門ケヤキの会	白石市大平中目	多年にわたり逆さケヤキ伝承の普及と学校田の指導に尽力し児童の郷土愛醸成に寄与された
大鷹沢一区孝子会	白石市大鷹沢三沢	多年にわたり八枚田の環境整備に尽力し貴重な地域遺産の保全に寄与された
榊流大町神楽継承会	白石市大鷹沢大町	多年にわたり大町神楽の保存活動により民俗文化の継承に寄与された

広報しろいし第1号

「広報しろいし」は、昭和34年9月15日に第1号が発行されました。当時は「白石市政だより」の名前で、トップニュースは「市敬老年金制度実施」でした。



▲これまでの広報紙は白石市公式ホームページでご覧いただけます